

注：展示内容・開館日・料金などは変更されることがあります。事前に各館などへお問い合わせ下さい。

第1章 十勝の平野や川がひろがる

第2章 先史時代と川

第3章 アイヌ文化と川

第4章 十勝開拓と川

第5章 発展、今、そして未来へ

用語

なごん

あしよろ どうぶつ か せき はくぶつかん
足寄動物化石博物館

足寄町郊南1丁目 電話:0156-25-9100 (展示写真→p26・27・28・30・34・43)

1千万年以上前に絶滅したほ乳類やクジラなどの化石を中心にした展示。レプリカ(化石複製)作成体験もできる。

- 開館時間: 9:30~16:30 ■休館日: 火曜日(祝日の時はその翌日・GWと夏休み期間は開館)・年末年始
- 入館料: 小中高校生200円(町内の小中学生は無料)・一般400円・65歳以上200円(団体割引あり)



うら ぼろ ちようりつ はくぶつかん
浦幌町立博物館

浦幌町字桜町16番地の1(らぼろ21内) 電話:015-576-2009 (展示写真→p93・100)

自然・アオサギの世界・石器と土器の文化・十勝浦幌の自然誌・アイヌの暮らし・十勝浦幌のあゆみ、などの展示。

- 開館時間: 10:00~17:00 ■休館日: 月曜日・祝日・年末年始
- 入館料: 無料



おと ぶけ ちようのう そん かん きようかい ぜん きようど しりょうしつ
音更町農村環境改善センター 郷土資料室

音更町希望が丘1番地 電話:0155-42-4099

音更村ができてからの歴史の紹介。開拓期から使用された道具、音更町の遺跡で発掘された土器や石器などの展示。

- 開館時間: 8:45~17:30 ■休館日: 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
- 入館料: 無料



おび ひろ ひやくねん きねん かん じようせつ てん じしつ
帯広百年記念館 常設展示室

帯広市緑ヶ丘2番地 電話:0155-24-5352 (展示写真→p58・62・73・78・79・86・91・104・118・121・128・136)

十勝の自然や歴史、アイヌの人々の生活、先史時代のように、十勝平野の形成などを展示。

- 開館時間: 9:00~17:00(入場は16:30まで) ■休館日: 月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日(土日は開館)・年末年始
- 観覧料: 小中学生無料・高校生300円・おとな400円・十勝の65歳以上200円(団体割引あり)



帯広百年記念館(展示室は1F、リウカは2F)

みんぞくぶんか じようほう
帯広百年記念館 アイヌ民族文化情報センター「リウカ」

帯広市緑ヶ丘2番地(帯広百年記念館内) 電話:0155-24-5352 (写真→p151)

アイヌ文化に関する本などの資料、ビデオやCDなど音や映像、伝承遊びを通して、アイヌ文化にふれることができる。

- 開館時間: 9:00~16:30 ■休館日: 月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日(土日は開館)・年末年始 ■入場料: 無料



埋蔵文化財センター

まいぞうぶんか ざい
帯広百年記念館 埋蔵文化財センター

帯広市西23条南4丁目26-8 電話 0155-41-8731

帯広市内の遺跡から出土した土器や石器などの展示。整理作業の見学もできる。

- 開館時間: 9:00~17:00 ■休館日: 日曜日・月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日・年末年始 ■入館料: 無料

さらべつむら かんてんじ
更別村ふるさと館 展示コーナー

更別村字更別189番地 電話:0155-52-2211

ふるさと館のロビーに、歴史年表とそれに対応した写真、また、昔使われた農機具やトラクターなどが展示してある。

- 開館時間: 9:00~22:00 ■休館日: 月曜日・年末年始
- 見学料: 無料(ふるさと館の他の施設には使用料がかかる)



しか おいちようきようど しりょうしつ
鹿追町郷土資料室

鹿追町東町1丁目38番地(鹿追町図書館内) 電話:0156-69-7170

開拓当時の農機具や生活資料、北海道拓殖鉄道に関する資料、縄文時代の土器や石器などを展示。

- 開館時間: 10:00~17:00 ■休館日: 月曜日・祝日(月曜日が祝日の時は火曜日も休館)・年末年始
- 入場料: 無料



しみずちようきようど しりょうかん
清水町郷土史料館

清水町南4条1丁目2番地 電話:0156-62-3030

先史時代、開拓時代、そして発展してきた清水町の歴史を5つの時代に分けて実物・写真・パネルなどで紹介。

- 開館時間: 10:00~18:00 ■休館日: 火曜日・祝日・月末・年末年始
- 入館料: 無料



しん とく ちやう きやう ど し りやう しやう ぞう こ

新得町郷土資料収蔵庫

新得町字新内西1線 問合せ・申込み:町教育委員会 0156-64-0532

開拓期以降の郷土資料を収蔵。見学には事前申し込みが必要。郷土研究会の方に解説してもらえる。

■開館時間:ふだんは公開していない■見学可能日:平日(冬の積雪期は不可)

■見学料:無料



せき かん さい し りやう かん

関寛斎資料館(陸別町)

陸別町大通(オーロラタウン93)くべつ内 問合せ:町教育委員会 0156-27-2123

千葉に生まれ、徳島で人生の大半を過ごした医師で、72歳の時陸別に入植した関寛斎の資料館。日記や資料を展示。

■開館時間:9:30~16:30■休館日:月曜日・祝日の翌日・年末年始

■入館料:300円



たい き ちやう と しよ かん きやう ど し りやう しつ

大樹町図書館 郷土資料室

大樹町東本通51番地1 電話:01558-6-3445

大樹町の遺跡で出土した、縄文時代の土器を中心とした土器や石器が展示してある。

■開館時間:10:00~18:15■休館日:月曜日・祝日(月曜日が祝日の時は火曜日も休館)・年末年始

■入館料:無料



ちか う し きやう ど し りやう こ

近牛郷土資料庫(池田町)

池田町字近牛20番地 問合せ・申込み:町教委生涯学習係 015-572-4411

開拓当時の道具や戦争中の軍服、鉄道の資料、池田町の遺跡の土器などを収蔵。見学には事前に申し込みが必要。

■開館時間:ふだんは公開していない(見学申込みは9:00~17:00の間で)■見学可能日:平日

■入館料:無料



ちやう るい

ぞう き ねん かん

忠類ナウマン象記念館

幕別町忠類白銀町383番地1 電話:01558-8-2826 (展示写真→p50・51・62)

昭和44年(1969)に忠類村(当時)で発見されたナウマンゾウの化石に関して、さまざまな角度から展示。

■開館時間:9:00~17:00■休館日:火曜日(祝日の時は翌日)・年末年始

■入館料:小中学生200円・一般300円(団体割引あり)



でん とう の う ぎやう ほ ぞん でん しやう かん み の いえ

伝統農業保存伝承館・美濃の家(土幌町)

土幌町字中土幌幹線86番地 電話:01564-7-4688

(美濃の家の写真→p166)

開拓時からの先人の農業や生活のようすを展示。体験も。「美濃の家」は美濃地方の様式の農家を移築・復元。

■開館時間:5月~10月 9:00~17:00・11月~4月 10:00~15:00■休館日:火曜日・年末年始■入館料:無料



とよ ころ ちやう

む かん きやう ど じやう ほう しつ

豊頃町える夢館 郷土情報室

豊頃町茂岩本町166番地(える夢館内) 電話:015-579-5801

開拓からの歴史や産業をテーマごとのパネルや映像などで紹介。昔の農機具などの文化財資料を更新しながら展示。

■開館時間:9:00~22:00■休館日:月曜日・祝日の翌日(土、日を除く)・年末年始

■入館料:無料



なか さつ ない むら まめ し りやう かん

てい

中札内村豆資料館「ビーンズ邸」

中札内村大通南7丁目14番地(道の駅なかさつない)

電話:0155-68-3390

架空の人物「豆畑拓男」氏の「家」で、豆について楽しく学べる。様々な豆のほか、豆に関わる道具や文書などを展示。

■開館時間:10:00~17:00■休館日:月曜日(4月~10月は無休)・年末年始■入館料:無料



たい せつ ほう ぶつ かん

ひがし大雪博物館(上士幌町)

上士幌町字糠平 電話:01564-4-2323

大雪山国立公園を中心とした自然、地質、またアイヌ文化についても紹介している。国内外の昆虫コレクションも充実。

■開館時間:9:00~17:00(8月は6:00~17:00)■休館日:月曜日・11月~3月の祝日・年末年始

■入館料:小中学生100円・高校生150円・おとな300円(団体割引あり)



第1章 十勝の平野と川がでる町

第2章 先史時代と川

第3章 アイヌ文化と川

第4章 十勝開拓と川

第5章 発展、今、そして未来へ

用語

さへいん

ひだかさんみやくさんかく

日高山脈山岳センター（中札内村） 中札内村南札内(札内川園地内) 電話:0155-69-4378

日高山脈の動植物、山の生き立ちや地質に模型、クイズ形式の解説などの展示。宿泊所やレストランもある。

■開設期間:4月下旬~10月下旬(宿泊は6月~9月) ■開館時間:10:00~17:00(宿泊は17:00~翌10:00)

■休館日:期間中は無休 ■展示見学:無料(宿泊は有料で要申し込み)



ひろおちようかいようはくぶつかん きょうどぶんかほぞんでんしゅうかん
広尾町海洋博物館・郷土文化保存伝習館

広尾町字野塚989番地 電話:01558-2-5572

海や海洋生物、また、広尾町の考古、歴史、民族などに関して展示。冬期間は閉めてあり事前に問い合わせが必要。

■開設期間:冬期間は事前に要問合せ(教育委員会 01558-2-0181) ■開館時間:9:00~16:00

■休館日:月曜日(祝日の時は翌日)・祝日の翌日・年末年始 ■入館料:小中学生150円・おとな300円(団体割引あり)



しりょうかん
ふるさと資料館（土幌町）

土幌町字土幌幹線167番地(土幌町総合研修センター内) 電話:01564-5-4733

実物大模型や昔の道具などの展示により、過去、現在、そして未来へとつながる土幌町のあゆみを表現している。

■開館時間:9:00~17:00 ■休館日:火曜日・年末年始

■入館料:無料



ほんべつちようれきしみんなぞくしりょうかん
本別町歴史民俗資料館

本別町北2丁目 電話:0156-22-2141(内410)

本別の歴史的資料を、林業、軍馬、先史、アイヌ民族、開拓、生活、商工業、などの視点から展示している。

■開館時間:平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~15:00 ■休館日:日曜日・月曜日・祝日・年末年始

■入館料:無料(特別展示のみ有料)



まくべつちようえぞぶんかこうこかん
幕別町蝦夷文化考古館

幕別町千住114番地の1 電話:0155-56-4899 (展示写真→p120・128・150・151)

白人コタン指導者の故吉田菊太郎氏が収集した、アイヌ民族の刀、弓矢、酒桶、着物、宝物、写真などを収蔵・展示。

■開館時間:10:00~16:00 ■休館日:火曜日(祝日の時は翌日)・年末年始 ■入館料:無料



まくべつちようかん
幕別町ふるさと館

幕別町字依田384番地の3 電話:0155-56-3117 (展示写真→p115・172・217・247)

幕別の遺跡の石器や土器、開拓時代のようすの再現、昔の道具、幕別の自然、イトウ(淡水魚)などを展示している。

■開館時間:9:00~17:00 ■休館日:月曜日・火曜日・祝日の翌日・年末年始

■入館料:小中学生100円・おとな200円(団体割引あり)



めむろちようれきしかん
芽室町ふるさと歴史館ねりん

芽室町美生2線38番地15 電話:0155-61-5454

昔の生活用具、開拓・農耕用具をわかりやすく展示。芽室町の自然環境や先史時代、開拓の歴史なども紹介している。

■開館時間:9:00~15:00 ■休館日:火曜日・年末年始

■入館料:無料



とかがわ
十勝川インフォメーションセンター（帯広市）

帯広市大通北2丁目 電話:0155-23-2160

生きた魚が泳ぐ「自然にやさしい工事」の模型水そうやパネル、クイズゲーム、ミニシアターなどによって十勝川を紹介。

2階には「川の駅」十勝川があり、川の情報や川での体験活動についてのアドバイスがもらえる。展望室もある。

■開館時間:9:00~17:00 ■休館日:月曜日・年末年始 ■入館料:無料



とかがわしりょうかん
十勝川資料館（池田町）

池田町大通南1丁目 電話:015-572-5713

洪水のようすを再現できるパノラマ模型や3Dシアター、治水工法の模型、十勝川の生き物展示、川の生き立ちや歴史についての写真や解説パネルなどで十勝川を紹介している。池田町の遺跡で発掘された土器や石器もある。

■開館時間:9:00~17:00 ■休館日:火曜日・年末年始 ■入館料:無料



第1章 十勝の平野と川がひろがる

第2章 先史時代と川

第3章 アイヌ文化と川

第4章 十勝開拓と川

第5章 発展、今、そして未来へ

用語

なごん